



園だより

『今月の保育のめあて』

☆彡 気温の変化・寒い冬を健康に過ごす。



今月は「0・1・2・歳児の喜怒哀楽」について書いてみますね・・・

喜怒哀楽の **怒** を今回のテーマにお家の方も私たちと子どもたちのために向き合っていきたいな～と思います。最初に **怒** は怒ると捉えがちですが実は0～2歳児では成長のしるしだと言われています。子どもの「怒り」はネガティブなものではなく、むしろポジティブなもので、保育の現場では、よく子どもが怒りを表すときは、なにか**新しい力を獲得**しようとする前の姿であるかのように、私自身も最近感じます。

例えば、まだ動けない子は、遠くにあるおもちゃを取りたくても手が届かず、怒って泣きわめくことがあります。しかしこれは、「あれをどうしても取りたい」という『**達成感の気持ち**』がある証しであって、その気持ちを原動力にして、やがてハイハイが出来、歩く力を自ずから身につけることができるのではないかとも思うのです。

また、怒ることによってコミュニケーション力を身につけることもできます。怒りで自分の意志を表現すると、周りの大人や保育者が子どもの気持ちを理解しようと努めますが、時には「駄々っ子＝わがまま子」と思える時もあるのでその時の見極めが大変重要になってきますよね・・・。

怒と向き合う姿勢・やり取りを通して、周囲との関わり方をいつの間にか子どもたちは学んでいくのかなと思う毎日です。

怒りは発達の大事な通り道。子どもの怒りに耳をかたむけ、寄り添い、みんなで成長をサポートしていきましょうね。

※ 年齢でどう変化していく**怒**の感情

- 0歳児・運動能力が伴わなくて**怒** (0歳児は体がどんどん発達していき、運動能力をひとつ獲得するたびに、積極的になり挑戦と失敗を繰り返して成長していきますが、思うように運動能力が伴わない事が多く、そんな時にイライラする。)
- 1歳児・何かを選びたいけどそれが何かわからなくて**怒** (1歳児は二つのものを認識する力を身につけていく時期、どちらも選べず、気持ちを伝えられないうちは「イヤ!」「違う」と、主張をします。イライラしたり、かんしゃくを起こしたりもしますが、それが自我の芽生えの証です)
- 2歳児・こっちがいいけど思いどおりにならなくて**怒** (2歳になると、「こっちがいい」という意思が明確になり、好きな方を自分で選べるようになります。しかし、嫌なものがはっきりとしているからこそ、自分の思いどおりにならない時はイライラして泣くことが多いのが特徴です。)

園長 丸池



陽 四
だ 月
ま の
り



お
話
会



粘 パ
土 ン
粉 粉



芋
掘
り



- 12/4 防災訓練 不審者対応実施
- 12/5・19 0歳児身体測定
- 12月 歯科検診予定
- 12/10～14 1・2歳児身体測定
- 12/20 お誕生日会
- 12/25 クリスマス会
- 12月29日～H30年1月3日

冬休み期間



12月～1月の二カ月間のうち20日間研修を受け入れました。現在アリス学園在中三年生の山下恵未さんがこあら組に参加しますので何卒宜しくお願い致します。